



4月！新しい年度が始まりました。それぞれにひとつずつ年を重ね、新しい出会いがあることでしょう。今の心境はワクワク、ドキドキでしょうか？ハラハラ、ソワソワでしょうか？今年は桜の開花が早く、年度末の小荒な忙しい時期でしたので、わたしの大好きな桜なのに、ゆっくり愛でることもなく4月を迎えました。

ママのりあは2015年に立ち上げ、この4月から9年目の歩みを始めました。この8年の間、たくさんのお子さんやママたちとの出会いがありました。共に泣いたり笑ったり、感動したりの連続です。わたしは、お子さんと遊び、ママたちとお話することが大好きです。ママたちから教えられることばかりです。わたしが語るさまざまなことから、お子さんやママたちから学んだことが全てです。つくづく大好きなお仕事と出会えたことに感謝です。

3月、ママのりあを卒業された多くの皆さんが挨拶にきてくださいました。ママのりあを覚え、過ごした何年かを懐かしんでくださることに感謝です。お子さん一人ひとり、通ってくださっていた頃を思い出していました。その成長に驚かされ、ママたちは全く変わっておらず若々しいママのお姿を嬉しく思いました。ママたちは、見た目は変わっていても、自信を持って我が子と向き合っている、そう感じました。

高校を卒業したYくん。自分に合った仕事を見つけるために、2年間寮生活を送り、さまざまな職業訓練を受ける学校への進学を決めたそうです。支援学校でもさまざまな仕事を体験し、「自分は部品の組み立てなど、コツコツと作業する仕事か、あいてると思いました。接客は無理です。あと、流れ作業に載ったブースの仕事も馬目でした。」と話してくれました。将来は就労A型事業所で働きたいそうです。最近では圧倒的に就労B型事業所が多い中、あえてA型に挑戦したいとの希望を

目を輝かせて語ってくれました。小学校の頃から自分はどうしたい、自分はこう思うという思いを強く持つお子さんでした。その個性が自分のアイデンティティーを確立していく思春期に発揮されたことを心から嬉しく思いました。

自分にできること、自分にむいていること、何よりも「自分が好きなこと」と出会えることは、その子の人生に大きな影響を与えます。小さい頃からの好きな遊びが、いかに大切か！！「この子、ミニカー並べてはうかりで…」「絵を描いてはうかりで…」「人が好きみたいですぐ近づいていく…」などなど。母としては「これで良いの？」と迷い戸惑うこともあるでしょう。他の子はいろいろできるのに、我が子は何も変わらず悶々とする～と思うこともあるでしょう。でも！好きを極めることは大切です。素直なことです。その子の「好き」をとことん伸ばしてあげて欲しいと願っています。

今年度も職員一同、一人ひとりのお子さんとママの「今を大切に！ありのママを好きになる」療育に励んでいきます。よろしくお願いいたします。



3月いっぱい S 先生が退職されました。ママのりあ立ち上げ当初からずっと交えて下さった先生です。わたしの療育の師匠でもあります。お家が遠くて1時間半かけて通って下さっていました。寂しいけれど、また時々遊びに来て下さると思います。

ここは、本当に心地良い場所でした。可愛い子どもたち、優しく、心広い親御さんたちに接し、沢山沢山パワーをもらったのは私の方でした。今までありがとうございました。そしてここで働いている職員は、皆前向きで、一生懸命、アイディアマンで勉強熱心です。どうぞ安心して通ってください。必ず、子どもたちにも親御さんにも心地良い場所になると思います。

S